

東京理科大学葛飾キャンパス開設まで



学校法人東京理科大学
管財部 管財課(葛飾)
課長 東甫 伸一

明治14年	東京物理学講習所創立
明治16年	東京物理学校と改称
明治39年	牛込神楽坂に校舎新築竣工
昭和24年	東京理科大学創立
昭和41年	千葉県野田市に野田校舎1号館竣工
昭和61年	東京理科大学 山口短期大学校舎竣工
昭和62年	基礎工学部 長万部校舎竣工
平成 2年	東京理科大学 諏訪短期大学校舎竣工
平成 5年	埼玉県久喜市に久喜校舎竣工
平成25年	東京都葛飾区に葛飾校舎竣工

事務組織

東京都葛飾区



平成25年4月開設

葛飾キャンパス

埼玉県久喜市



久喜キャンパス

千葉県野田市



野田キャンパス

北海道山越郡長万部町

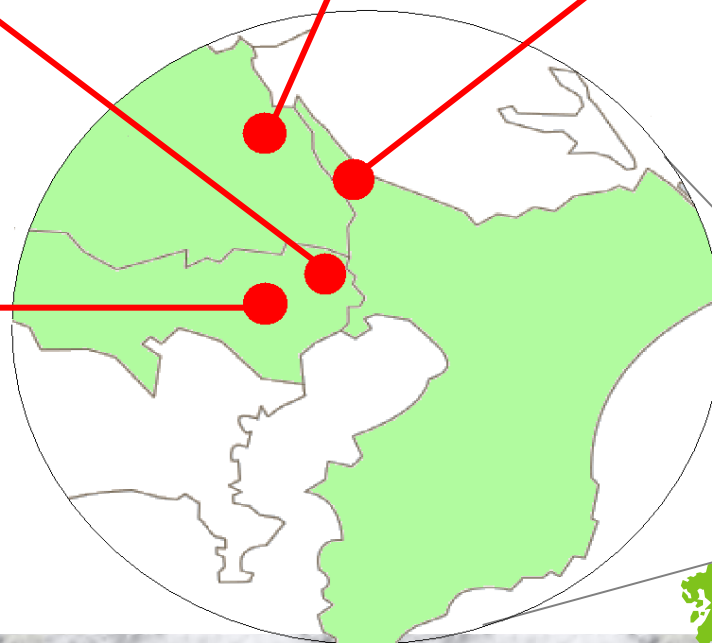


長万部キャンパス

東京都新宿区



神楽坂キャンパス



東京理科大学の
5つのキャンパス

神楽坂 再構築計画



新宿区都市計画部 景観と地区計画課
神楽坂三・四・五丁目地区計画リーフレットより引用

平成14年10月 まちづくり会会長に基本構想の説明

平成15年 1月 まちづくり会への説明会

5月 近隣住民への基本構想説明会

平成16年 7月 千代田区九段に土地建物取得(再構築代替地)

平成16年12月までの間 団体、個人に対し、計37回

平成16年 2月 新宿区より絶対高さ制限の情報を入手

理科大敷地は高いところでも40mまで

新宿区と協議し、特例事項として「病院、大学は3倍まで可能」と

記載されることとなる(理科大敷地は地区計画で適用除外)

平成18年 3月31日 絶対高さ制限施行

3倍は「認めない」

平成18年 3月 工学部の九段校舎移転完了

4月 理学部は神楽坂校舎 工学部は九段校舎

基本構想案
(高さ127m)

- ・高層棟: 約26階
- ・低層棟: 約 5階
- ・地 下: 約 1階





基本構想



基本計画案①
(高さ約97m)

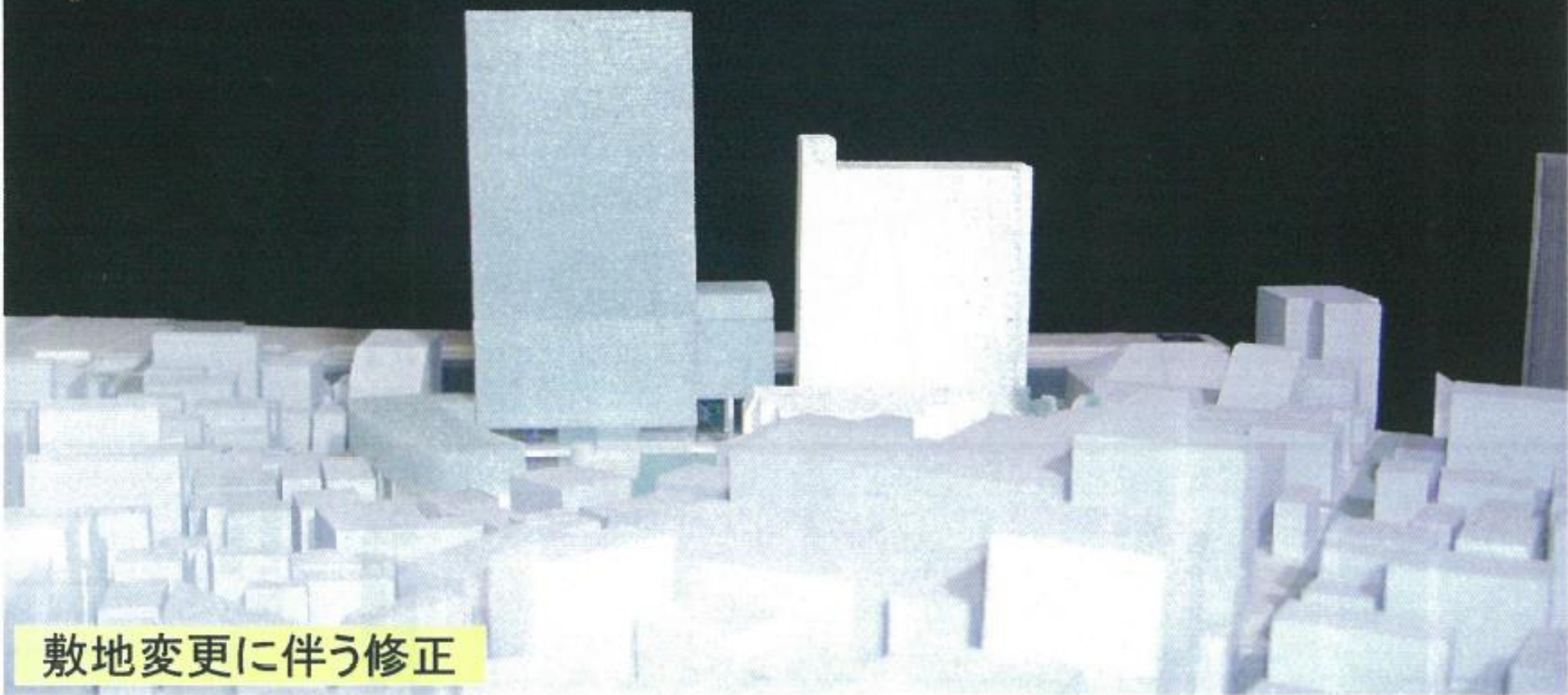
- ・高層棟: 19(～21)階
- ・低層棟: 3階
- ・地 下: 2階





基本計画案②
(高さ約97m)

- ・高層棟: 19(～21)階
- ・低層棟: 3階
- ・中層棟: 7階
- ・地 下: 2階



敷地変更に伴う修正

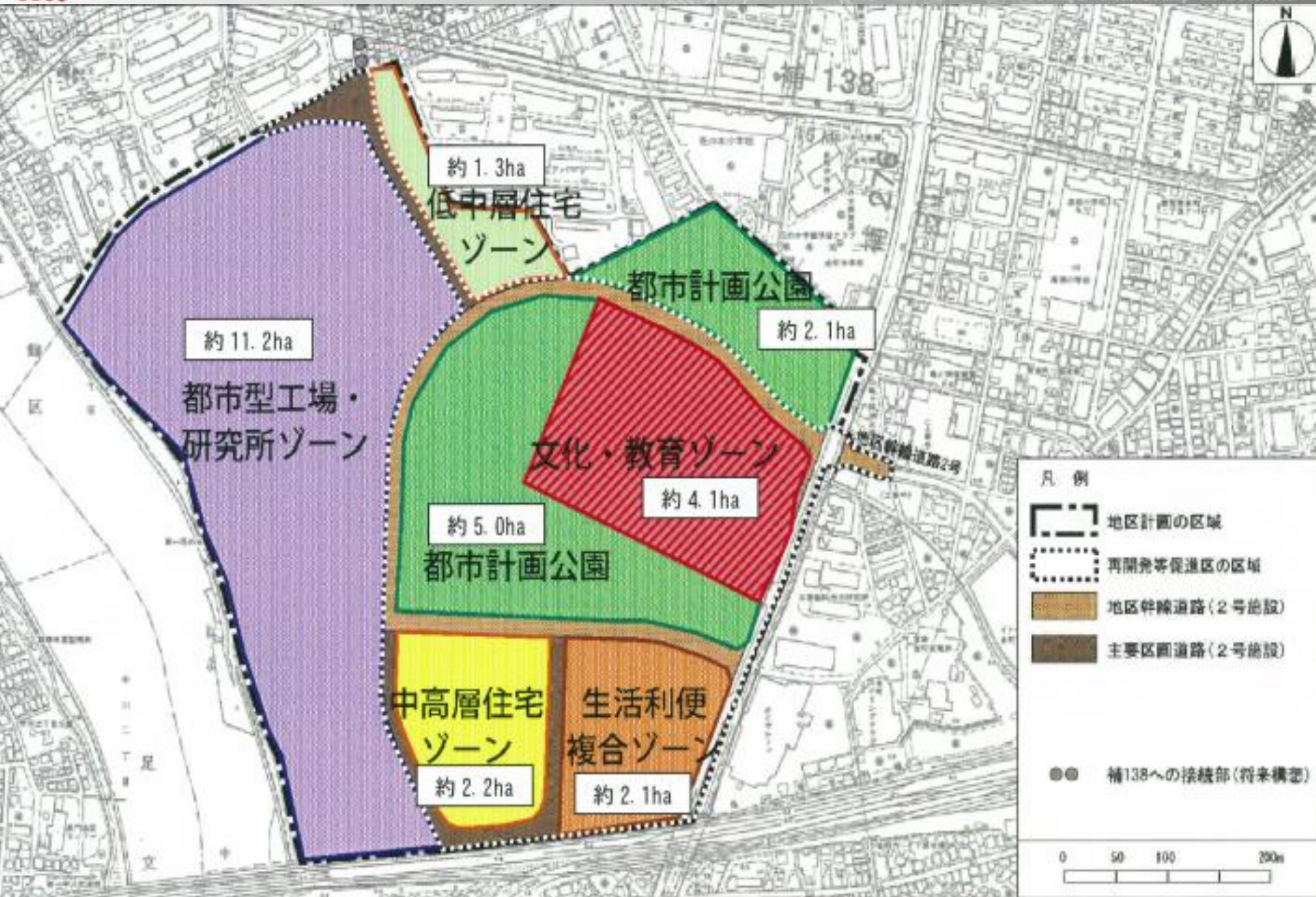
「葛飾キャンパス」

平成20年 6月 **葛飾区が大学誘致事業を公募**

10月 **応募**

12月 **選定**

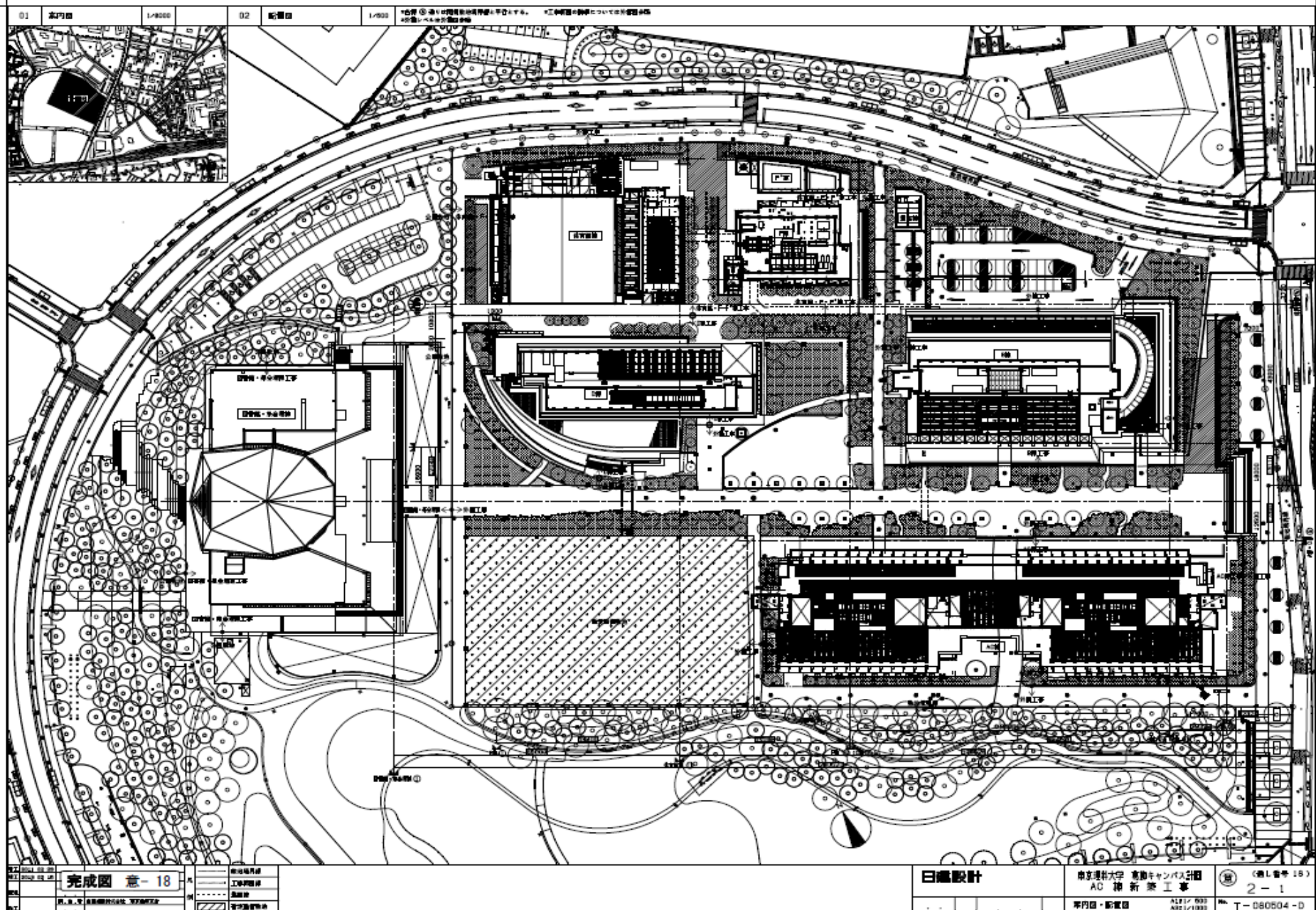
平成21年 3月 **土地譲渡契約締結**



土地取得の際の懸念

土壤汚染

地盤の低さ













研究棟:Sky Blue

(探究:クールでシャープ、知性的なイメージ)



講義棟:Ever Green

(成長:安心感があり、集中するイメージ)



管理棟:Harvest Brown

(交流:活気があり、健やかなイメージ)



図書館:Carbon Black

(吸収:落ち着きがあり、自立したイメージ)



体育館:Lively Orange

(活動:躍動感があり、元気なイメージ)



実験棟:Sensitivity Purple

(直感:個性的な感性、洞察力に優れるイメージ)



研究棟

UNIVERSITY OF

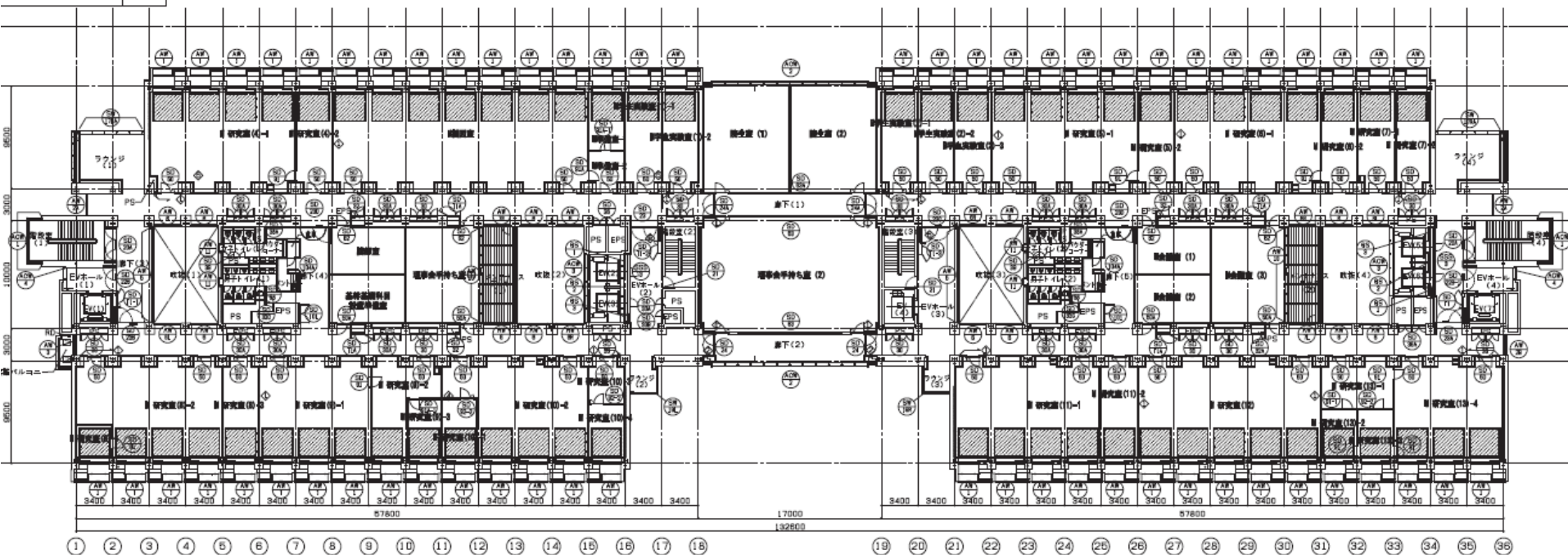


Tokyo University of Science



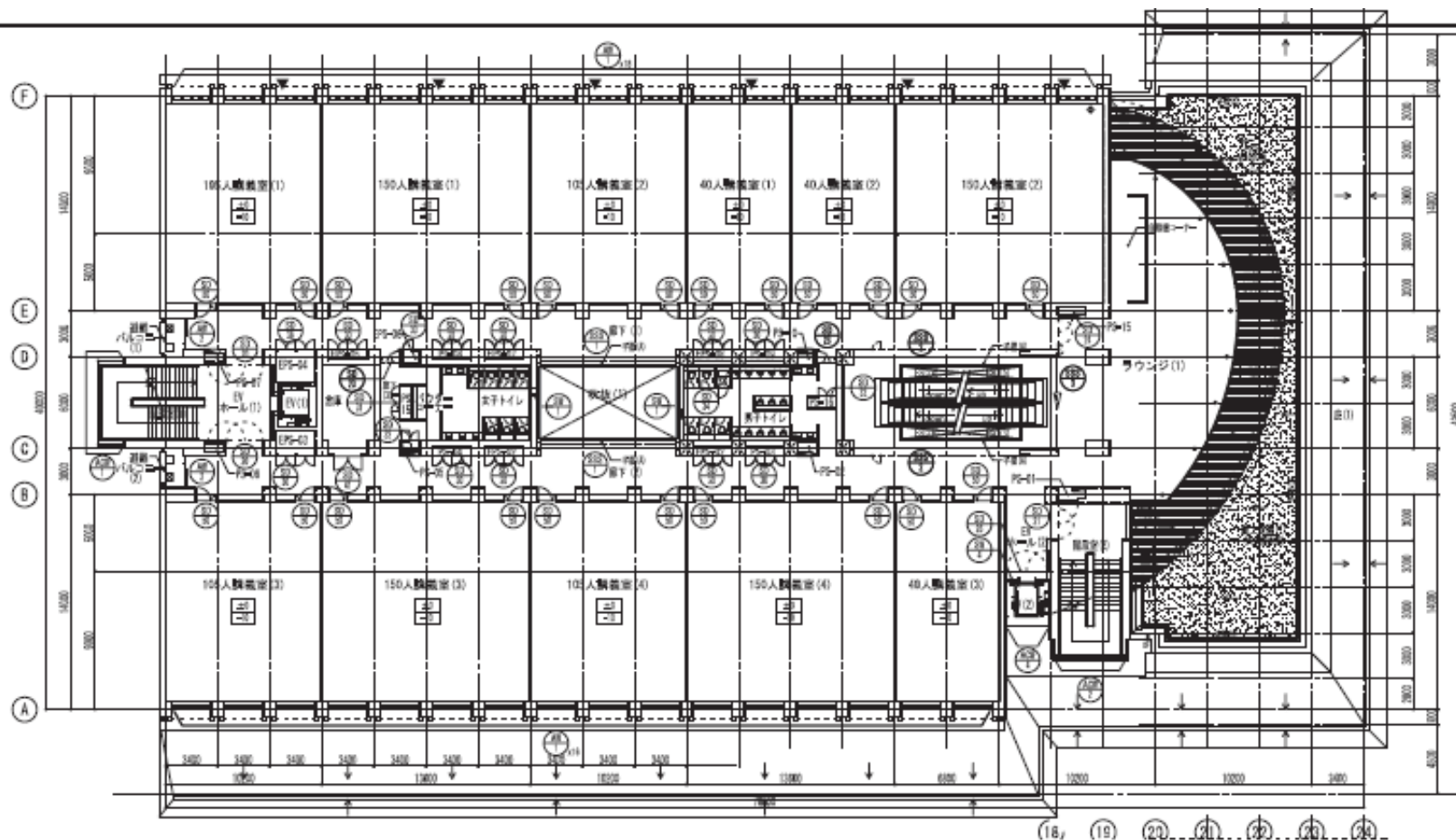
4階平面図

1/200











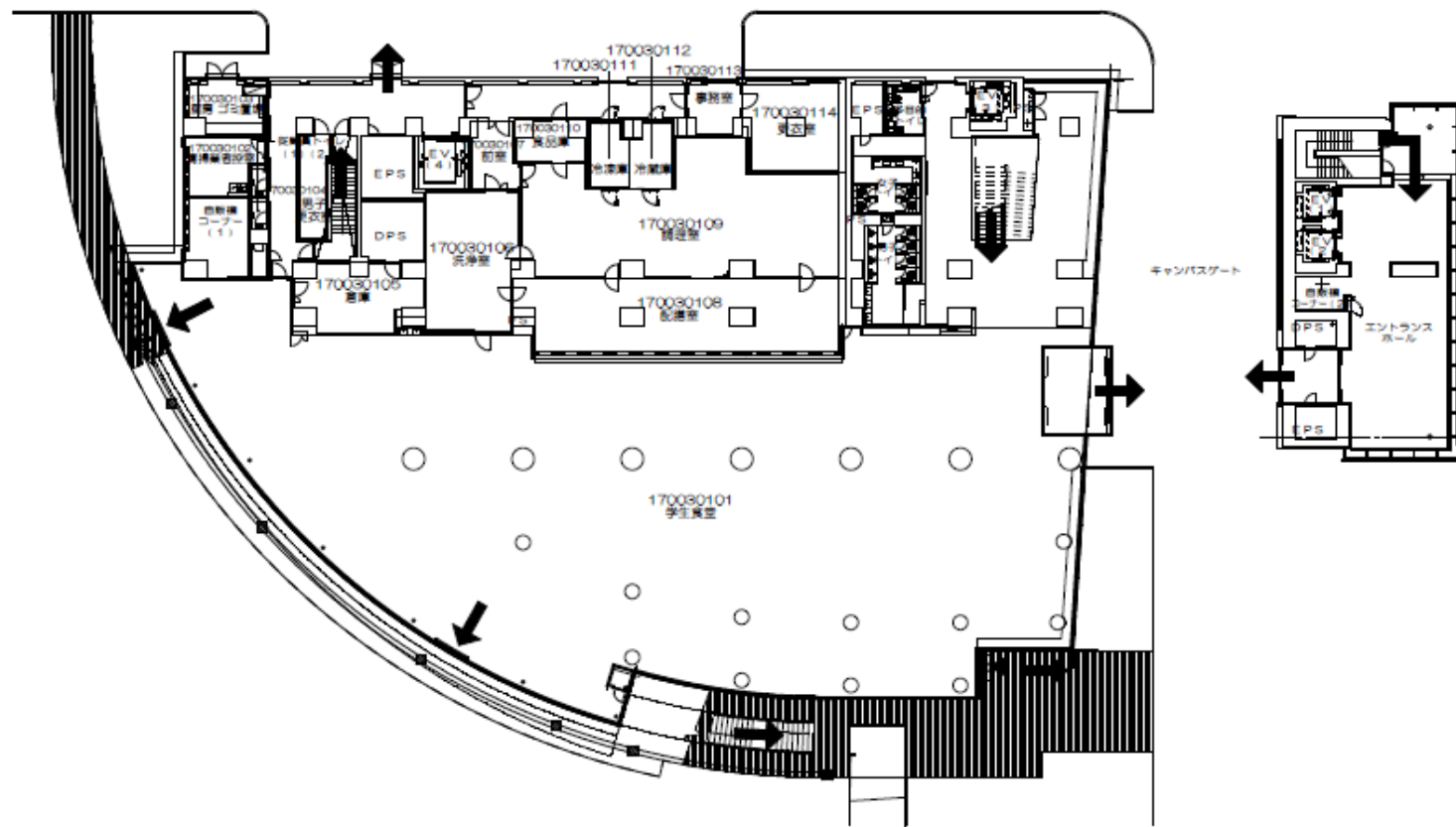
管理棟



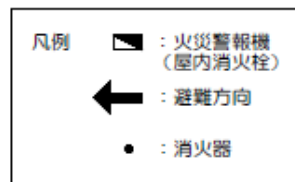
Tokyo University of Science



管理棟



1階PLAN 1:400





図書館



Tokyo University of Science





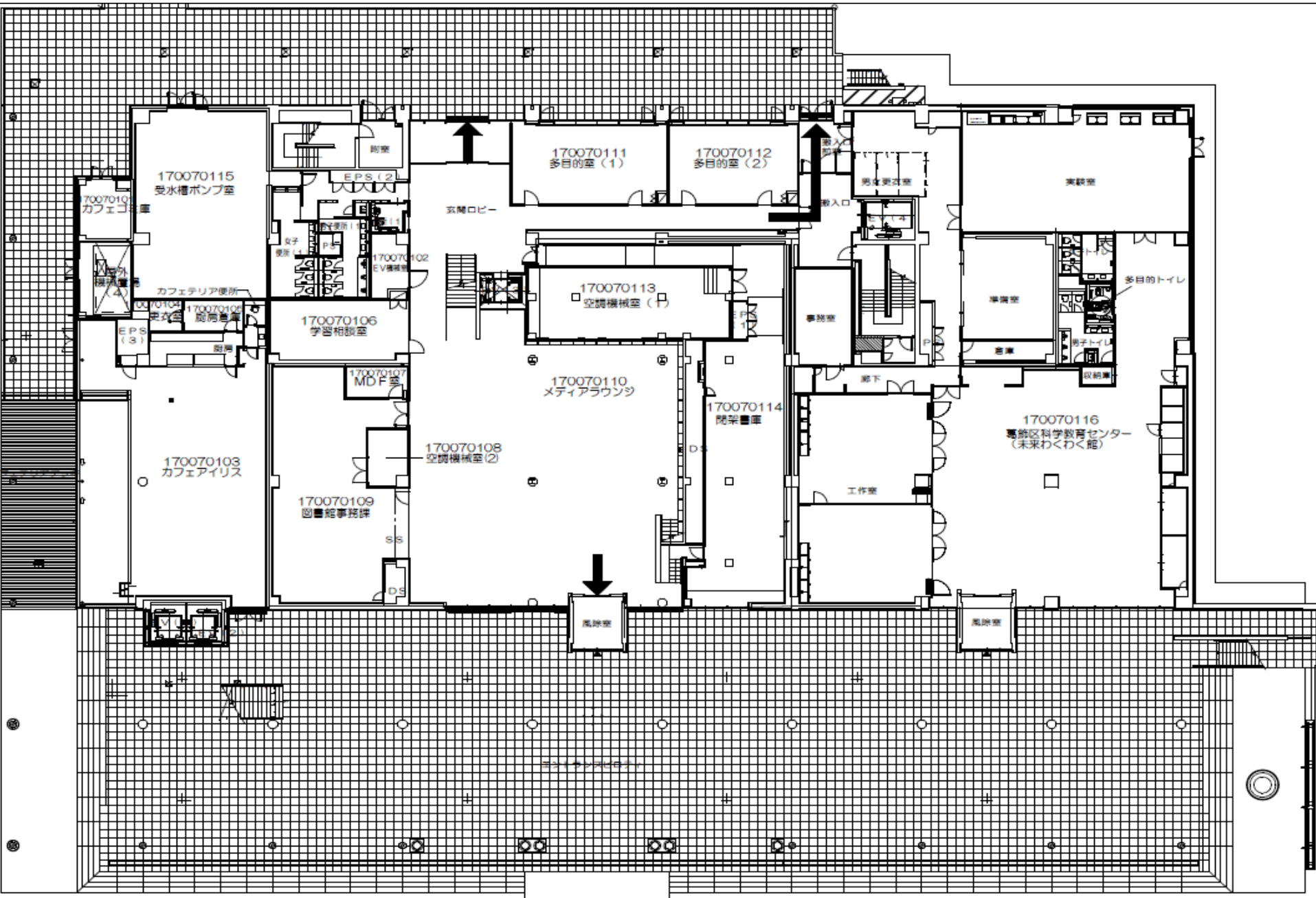
図書館

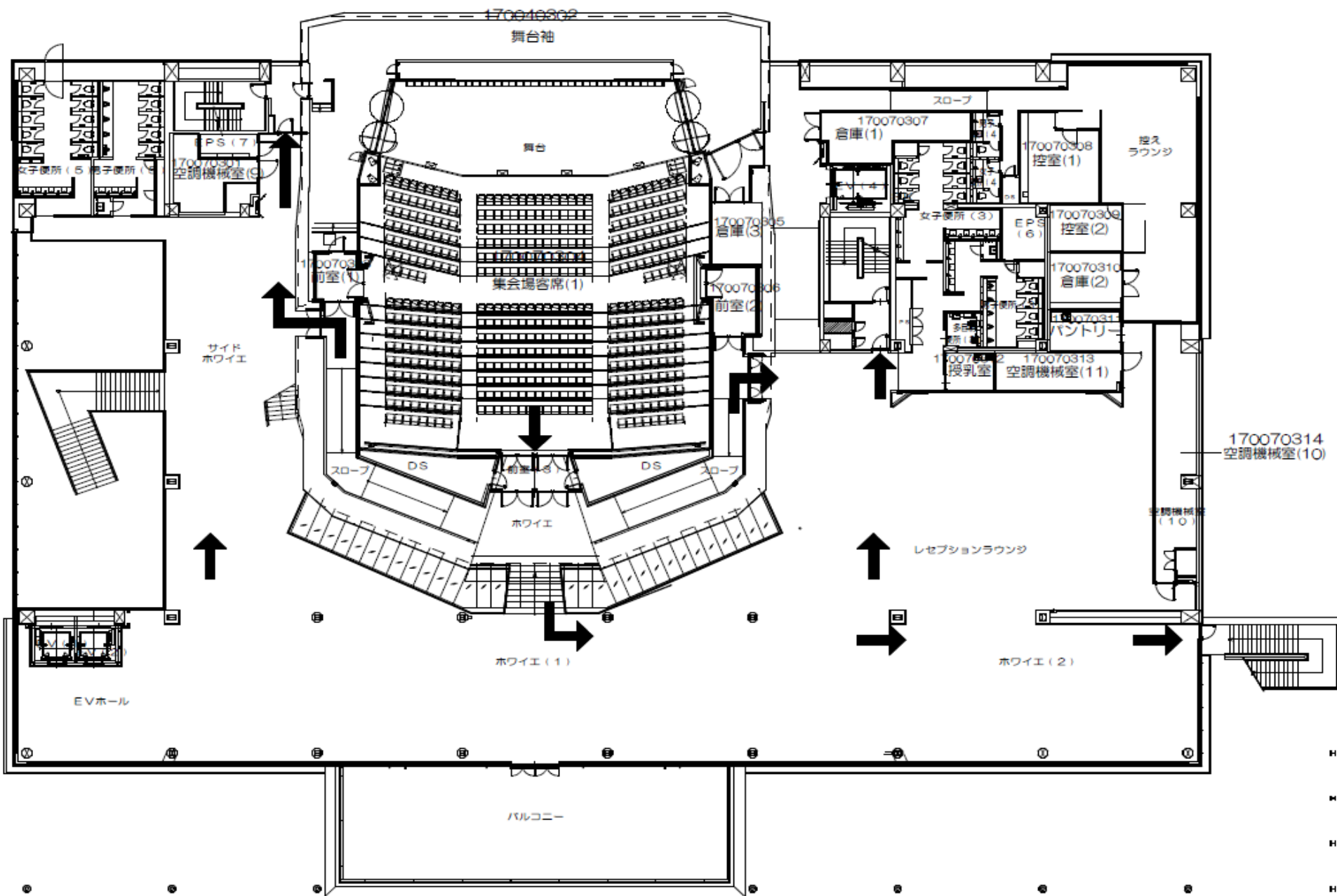
UNIVERSITY OF



Tokyo University of Science









未来わくわく館

UNIVERSITY OF

UNIVERSITY OF

Tokyo University of Science







カフェアイリス



Tokyo University of Science





カフェアイリス



Tokyo University of Science







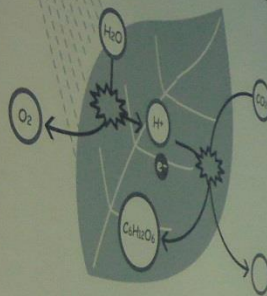
光触媒とは

「光触媒」は、世界に誇る日本生まれの科学技術です。光のエネルギーを使って、よごれを分解したり、臭を殺したりすることができる人にも地球にも優しい画期的な技術です。現在、ビルの外壁や窓ガラス、高速道路の壁面や道路用のミラーなど、私たちの身近な場所で見られるようになってきました。また近年、光触媒を利用した「人工光合成」がエネルギー問題の解決策として注目をあびています。光と水だけで燃料をつくる究極のエコ技術として期待されています。

What is Photocatalysis?

Photocatalysis is a Japan-born science and technology, which boasts the world. By using the energy of light, this gentle breakthrough technology benefits humanity with its ability to decompose not only dirt but also kill bacteria. Currently this technology is successfully used at the outer walls and window glass of buildings and mirror for the wall on the road of highways around the globe. In recent years, "artificial photosynthesis" has been the global suggestion to meet the growing energy problems. It is expected as the ultimate eco-technology to make fuel with only light and water.

- ▼1 水の光分解 (人工光合成)
Photocatalytic Water Splitting (Artificial Photosynthesis)
- ▼2 空気浄化 (匂い分解)
Air Purification (Deodorant)
- ▼3 セルフクリーニング (腐食防止)
The Power of "Decisive Degradation"
- ▼4 太陽と光触媒をつなぐ光導管
Liquid Light Guide "Kodokan"



水の光分解 (人工光合成)



太陽と光触媒をつなぐ光導管





第30回 葛飾区産業フェア



Tokyo University of Science





第30回 葛飾区産業フェア



Tokyo University of Science





第30回 葛飾区産業フェア



Tokyo University of Science





第30回 葛飾区産業フェア



Tokyo University of Science





第30回 葛飾区産業フェア



Tokyo University of Science





区民と第九を歌う会



Tokyo University of Science



区民と第九を歌う会



最後に

ご清聴ありがとうございました

